

始業式あいさつ

皆さん、こんばんは。この4月から校長として赴任してきました麻野です。

今日から新しい年度が始まります。新入生の皆さんには入学式で挨拶をしましたが、2年生、3年生、4年生の皆さんとは今日が初めての顔合わせになります。よろしくお願いします。学校は、成城高校の生徒のみなさんと先生がいて、ともに歩いていく空間です。皆が、この成城高校の一員として協力しあい、高めあって、よい雰囲気をつくっていきましょう。

新入生の皆さんには入学式の式辞で、本校で頑張ってもらいたいことを話しました。本校の校訓の一つである「和親共同」、つまり「周囲の人たちと仲良くし、皆で助けあうこと」を意識して学校生活を送ってもらいたいと伝えたところです。

さて、2年生、3年生、4年生の皆さんに質問です。昨年の4月の始業式に前任の校長先生がどのような挨拶をされたか憶えていますか？

答えは「アドミッションポリシー」という言葉についてです。これは『学校の求める生徒像、期待する生徒の姿』を示したもので、成城高校では、こんな生徒になって欲しいという3つの目標を定めていますというお話でした。

一つめは、「勉強と仕事等を両立させて、将来は地域で貢献できる人」になって欲しいということ。二つめは、「ゆっくりでも前向きに勉強を続ける」ということ。そして三つめは、「他人に対して思いやりや優しい心を持ち、あいさつをするなど人間関係を築くことができる」ということだとお話しされました。どうですか、憶えていましたか。

今日から学校のスタートになりますが、この一年間に皆さんにぜひ実行してほしいことは「意識して、振り返ってみる」ということです。先ほどの「アドミッションポリシー」の話でもそうですが、目標を決めたときに、本当にそれができているのかどうか振り返ってみてほしいのです。ひょっとしたら目標にしたことを忘れてしまっているかもしれません。工業の用語で「フィードバック制御」という言葉がありますが、これは、『出力に応じて入力を変化させ、目標とする状態に近づけること』をいいます。行動をその結果を参考にして修正し、より適切なものにしていく、つまり、『振り返ってみて自分の行動を修正していく』という「フィードバック」を実行してみてください。

もちろん、本校の校訓の一つである「和親共同」も忘れずに取り組んでください。

今年も一年、成城高校で、がんばっていきましょう。